

# 博士学位論文審査公開発表会

**日 時**：平成25年2月8日（金） 14：00～

**場 所**：新研究棟2階 大会議室

**発表者**：竹内 直

**タイトル**：早坂文雄の音楽語法 —「戦前」の民族派と  
「戦後」の前衛の係留点として—

**概 要**：本論は日本の作曲家 早坂文雄 の音楽語法を「戦前」の民族派と  
「戦後」の前衛の係留という観点から捉え、考察したものである。

早坂は「戦前」の日本の「民族主義」を代表する作曲家の一人とみなされ  
ると同時に 武満徹 ら「戦後」の作曲家に影響を与えた人物としても記述さ  
れてきたが、その影響はおもに美学的な側面に限定されてきた。本論では早  
坂文雄と「戦後」の作曲家との係わりを、美学的な側面からではなく、その  
音楽語法の点から指摘し、そして早坂の音楽語法が「戦前」の民族派と「戦  
後」の前衛の係留点であることを具体的に明らかにする。